



**HITACHI**  
Inspire the Next

# インバータ 総合カタログ

**Variable Frequency Drives  
(Inverters) General Catalog**

# 日立のインテリジェントなインバータが、多様なアプリケーションの要求に対応します。

## 仕様

用途		一般産業用		高周波用	正弦波コンバータ		
シリーズ名		SJシリーズ P1	WJシリーズ C1	SJH700	HS910	HS900A	
外観							
電源	定格入力電圧	単相(100V)	100~120V +/-10% 50/60Hz +/-5%	—	—	—	
		単相(200V)	—	200~240V +10%/−15% 50/60Hz +/-5%	—	—	
		三相(200V)	200~240V +10%/−15% 50/60Hz +/-5%	200~240V +10%/−15% 50/60Hz +/-5%	200~240V +10%、−15% 50/60Hz +/-5%	200 ~ 220/200 ~ 230V +/-10%、 50/60Hz +/-5%	—
		三相(400V)	380~500V +10%/−15% 50/60Hz +/-5%	380~480V +10%/−15% 50/60Hz +/-5%	380~480V +10%、−15% 50/60Hz +/-5%	400 ~ 440/400 ~ 460V +/-10%、 50/60Hz +/-5%	400~420/400~460V +/-10%、 50/60Hz +/-5%
容量範囲		200V級:0.4~75kW、400V級:0.75~315kW	単相100V級:0.4,0.75kW、単相200V級:0.1~2.2kW 三相200V級:0.1~15kW、400V級:0.4~22kW	2.5~22kVA*3	1.5 ~ 132kW	160 ~ 400kW	
出力周波数範囲		0.01 ~ 590.00Hz	0.01~590.00Hz	0.1~2,000Hz	—	—	
始動トルク		SLV [ 200%以上 (0.3Hz) (75kW以上:180%)	200%以上 (0.5Hz) (IMセンサレスベクトル制御時)	—	—	—	
過負荷電流定格		VLD (超軽負荷) :110% (60秒) /120% (3秒) LD (軽負荷) :120% (60秒) /150% (3秒) ND (標準負荷) :150% (60秒) /200% (3秒)	2重定格仕様 LD (軽負荷) :120% (60秒) ND (標準負荷) :150% (60秒)	150% (60秒)	150% (60秒)	150% (60秒)	
加減速時間		0.00~3,600秒	0.00~3,600秒	0.01~3,600秒	—	—	
多段速運転		最大16段、各段ごとに加減速時間設定可能	最大16段、各段ごとに加減速時間設定可能	最大16段	—	—	
周波数設定信号		0~10VDC/4~20mA切替え2チャンネル、 −10~+10VDC 1チャンネル	0~10VDC/4~20mA切替え2チャンネル	0~10VDC、4~20mA −10~+10VDC	—	—	
主な機能		V/f自由設定(7点)、上下限周波数リミッタ、周波数ジャンプ、手動トルクブーストレベル・折れ点設定、自動トルクブースト、省エネ運転、アナログメータ調整・ゲイン調整、過電流抑制機能、電子サーマル機能・自由設定、外部スタート・エンド(周波数・割合)、瞬停再始動・周波数引込再始動、PID制御機能(リバースPID・出力範囲指定可能、2段PID、PIDスリプ機能、PIDソフトスタート機能、2PIDゲイン切換え)、アナログ入力演算、電源遮断時自動減速、減速時過電圧抑制、オートチューニング(オン・オフライン)、プログラム運転機能、PMモータ駆動、多重定格(誘導モータ・PMモータ共に三重定格)、16段多段速&加減速運転、ゲインマッピング機能、過励磁機能、正逆転個別ブレーキ機能、冷却ファン動作選択、パルスカウンタ機能、シミュレーションモード、インバータ間通信、セーフティストップ	V/f自由設定、手動トルクブースト、オートチューニング、簡易位置制御、省エネ運転、PID制御、ブレーキ制御、商用切り替え、上限・下限周波数リミッタ、ジャンプ周波数、外部スタート・エンド、アナログ出力調整機能、自動トルクブースト、過電流抑制機能、電子サーマル機能・自由設定、瞬停再始動、周波数引込再始動、アナログ入力演算、減速時過電圧抑制、プログラム運転機能、PMモータ駆動、二重定格、16段多段速&加減速運転、ゲインマッピング機能、冷却ファン動作選択、パルスカウンタ機能、シミュレーションモード、インバータ間通信、セーフティストップ	V/f自由設定(最大7点)、上限、下限周波数リミッタ、周波数ジャンプ、曲線加減速、手動トルクブーストレベル・折れ点、アナログメータ調整、始動周波数、キャリア周波数調整、電子サーマル機能、自由設定、外部スタート・エンド(周波数・割合)、アナログ入力選択、トリップリトライ、瞬停再始動、各種信号出力、減電圧始動、過負荷制限、初期化値設定、AVR機能	交流過電圧レベル、交流過電圧レベル時限設定、交流不足電圧レベル、交流不足電圧レベル時限設定、運転指令方法設定、電子サーマル積算値、パラメータロック有効設定、累積RUN時間警告レベル設定、累積電源ON時間警告レベル設定、アナログ出力ゲイン調整、初期化設定、STOPキー設定、冷却ファン動作設定、UVリトライ回数、OCリトライ回数、AC-OVリトライ回数、アナログ(AM)出力機能設定、過負荷予告、通信機能、寿命診断機能、電源インピーダンス設定	電源周波数設定、交流過電圧レベル、交流過電圧レベル時限設定、交流不足電圧レベル、交流不足電圧レベル時限設定、運転指令方法設定、電子サーマルレベル、ソフトロック選択、運転時間警告レベル、電源ON時間警告レベル、キャリア周波数設定、FM出力ゲイン調整、初期化選択、ターミナル運転時の停止キー選択、冷却ファン動作選択、リトライ選択、リトライ待機時間、FM種別選択、過負荷予告、リセット選択、デジタル表示モニタゲイン	
使用環境	周囲温度	ND:−10~50℃、LD:−10~45℃、VLD:−10~40℃*1	ND:−10~50℃、LD:−10~40℃*1	−10~50℃*1	−10~50℃	−10~50℃	
	湿度	20~95%RH (結露のないこと)*2	20~95%RH (結露のないこと)*2	20~90%RH (結露のないこと)	20~95%RH (結露のないこと)	20~90%RH (結露のないこと)	
	使用場所	標高1,000m以下、屋内 (腐食性ガス・じんあいのない所)	標高1,000m以下、屋内 (腐食性ガス・じんあいのない所)	標高1,000m以下、屋内 (腐食性ガス・じんあいのない所)	標高1,000m以下、屋内 (腐食性ガス・じんあいのない所)	標高1,000m以下、屋内 (腐食性ガス・じんあいのない所)	

\*1:使用条件により、電流ディレーティングおよびキャリア周波数の調整が必要です。\*2:UL、cUL、CE規格、RCM、機能安全にてご使用いただける使用環境の湿度は、20~90%RH (結露のない所)です。

\*3:22kVA超の機種は、お問い合わせください。

**多種多様な用途。街を支えるインバータ。**

**P1** SJシリーズ P1がおすすめの用途  
**C1** WJシリーズ C1がおすすめの用途  
**SJH** SJH700シリーズがおすすめの用途

**IT関連機器**  
P1 C1

**製紙・印刷機械**  
P1 C1

**搬送機械**  
P1 C1

**工作機械**  
P1 C1

**環境・生活関連機器**  
P1 C1

**各種機械**  
P1 C1

**アミューズメント関連機器**  
P1 C1

**食品加工機械**  
P1 C1

**繊維機械**  
P1 C1

**包装機械**  
P1 C1

**健康・医療関連機器**  
P1 C1

**ファン・空調機器**  
P1 C1

**ポンプ**  
P1 C1

**ISO 9001 ISO 14001**  
JQA-1153  
JQA-EM6974

日立産機システム習志野事業所は、品質マネジメントシステムの国際規格ISO9001、及び環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証を取得しています。

● 製品早見表

機種	kW (HP)	0.1	0.2	0.4	0.55	0.75	1.1	1.5	2.2	3	3.7	4	5.5	7.5	11	15	18.5	22	30	37	45	55	75	90	110	132	160	185	200	220	250	315		
		(1/8)	(1/4)	(1/2)	(3/4)	(1)	(1.5)	(2)	(3)	(4)	(5)	(5)	(7.5)	(10)	(15)	(20)	(25)	(30)	(40)	(50)	(60)	(75)	(100)	(125)	(150)	(175)	(220)	(250)	(270)	(300)	(335)	(400)		
SJシリーズP1 コンベア・搬送機 ファン・ポンプなど	三相 200V級			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	三相 400V級																																	
WJシリーズC1 コンベア 搬送機など	単相 100V級			●	●																													
	単相 200V級	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	三相 200V級	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	三相 400V級			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

\*詳細は各製品ページを参照ください。

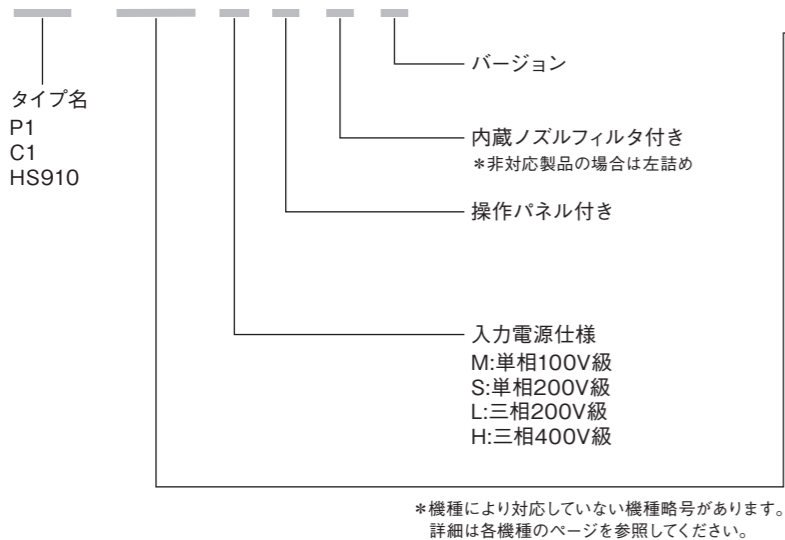
● 寸法 単位:mm

P1-	LFF	004~037	055~110	150~220	300	370~450	550, 750	—	—	—	—	—
	HFF	007~037	055~110	150~220	300	370~550	—	750, 900	1100, 1320	1600	1850~2500	3150
幅		150	210	245	300	390	480	390	480	480	680	580
高さ		255	260	390	540	550	700	700	740	995	995	1200
奥行き		140	170	190	195	250	250	270	270	370	370	450

C1-	MF2	—	004	—	007	—	—	—	—	—	—	—
	SF2	001, 002	004	—	—	007~022	—	—	—	—	—	—
	LF2	001, 002	004	007	—	015, 022	037	055, 075	110	150	—	—
	HF2	—	—	—	004	007~030	040	055, 075	110, 150	185, 220	—	—
幅		68	68	68	108	108	140	140	180	220	—	—
高さ		128	128	128	128	128	260	296	350	—	—	—
奥行き		109	122.5	145.5	143.5	170.5	170.5	155	175	175	—	—

● 機種略号表示基準

P1-055 L F F 2



適用可能なモータ容量 kW (HP) (4P)	
001:0.1 (1/8)	220:22 (30)
002:0.2 (1/4)	300:30 (40)
004:0.4 (1/2)	370:37 (50)
005:0.55 (3/4)	450:45 (60)
007:0.75 (1)	550:55 (75)
011:1.1 (1.5)	750:75 (100)
015:1.5 (2)	900:90 (125)
022:2.2 (3)	1100:110 (150)
030:3 (4)	1320:132 (175)
037:3.7 (5)	1500:150 (200)
040:4 (5)	1600:160 (220)
055:5.5 (7.5)	1850:185 (250)
075:7.5 (10)	2000:200 (270)
110:11 (15)	2200:220 (300)
150:15 (20)	2500:250 (335)
185:18.5 (25)	3150:315 (400)
	4000:400 (500)



■ 特長

“使いやすさ”を追求した利便性

- カラー液晶操作パネルを標準搭載！
- 日本語（漢字）表示により、モニタやパラメータ設定などをさらに見やすく、操作を簡単にしました。
- 標準で日本語・英語に加え、他9言語に対応。
- 操作パネルにパラメータコピー機能を標準搭載。データのコピーやインバータ故障時のデータ復元も簡単。



- 盤取付部を別パーツ化 (L字金具:現場対応品) としたため、リニューアルの本体サイズが違っていてもフレキシブルに取付対応できます (5.5kW ~)。
- 冷却ファン・主回路コンデンサの設計寿命は10年です。
- 寿命予告診断も充実
  - ・制御回路電解コンデンサ (内部演算による推定)
  - ・冷却ファン
- 通常の電源入力 (RO, TO) に加え、外部からの24VDCでもパラメータ設定・参照などが可能。
- シミュレーションモードによりモータ非接続で仮想運転可能。上位装置との接続検証がより容易になります！
- 400V級機種では、入力電圧最大500Vに対応

“瞬発力&スムーズ運転”を実現する駆動性！

- 低速域からの高始動トルク (始動トルク0.3Hz200%以上) が重量物のスムーズな駆動をサポート。
- ゲインマッピング機能によりオーバーシュート・アンダーシュートを低減し、スムーズな安定動作で、荷ぶれなどのショックの低減に効果を発揮します。
- 1台で誘導モータ/PMモータに対応、別々のコントローラをそろえる必要がなく、在庫・予備の削減により、省コストにつながります。
- 最高周波数590Hz (V/f制御時) が可能。センサレスベクトル制御時最大周波数590Hzの出力が可能です。
- 急加速・急減速やインパクト時の電流・電圧成長を瞬時に検出し、過電流・過電圧にならないように自動抑制。粘り強いトリップ抑制運転を実現します。

“多様なニーズ”に応える柔軟性！

- 機能安全 (PLe/Cat.4, SIL3 STO) に標準仕様で対応! \*2 オプションにより、SS1、SBC、SLS、SDI、SSMにも対応。
- 多重定格に対応でき、超軽負荷や軽負荷の定格でインバータを選定すれば、省スペース&省コスト化が図れます。PMモータ制御時も3重定格\*3に対応します。
- 特定有害物質を制限するRoHS指令に対応
- 標準搭載のModbus-RTUと同時に、オプションカセットにより、以下のフィールドネットワークに対応します
  - ・Ethernet® (Modbus-TCP) ・EtherCAT® ・PROFIBUS-DP
  - ・PROFINET® ・DeviceNet® ・CC-Link®
- 日立のEzSQ (イーージーシーケンス: プログラム運転機能) はさまざまなカスタム運転を実現! お客さまの付加価値創造に貢献します。

■ 機種略号



■ 機種一覧

モータ出力 (kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15	18.5	22	30	37	45	55	75	90	110	132	160	185	200	220	250	315	
三相 200V級 LFF	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
三相 400V級 HFF																										

●: 提供されているモデル

● Modbusは、Schneider Electric USA, Inc.の登録商標です。● Ethernet®は、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標です。● EtherCAT®は、ドイツBeckhoff Automation GmbHによりライセンスされた特許取得済み技術であり登録商標です。● CC-Link®は、三菱電機株式会社の登録商標です。● DeviceNet®は、ODVA, Inc.の登録商標です。● PROFIBUS®およびPROFINET®は、PROFIBUS Nutzerorganisation e.V.(PNO)の登録商標です。● その他、記載の会社名・製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。  
\*1: P1-750LFFはUL, cUL, CE規格、RCMに非適合です。  
\*2: P1-750LFF, P1-1600HFF ~ P1-3150HFFは認証適用外です。  
\*3: IVMS起動型PMセンサレスベクトル制御を選択の場合は、VLD定格に対応しません。P1-2500HFF/P1-3150HFFはND,LDの2重定格のみ対応です。P1-750LFFはND定格のみ対応です。

# WJシリーズ C1

簡単操作・スマートな制御で  
未来を創る



## ■特長

### 業務効率向上をサポート

- 設定ストレスを軽減するJOGダイヤル
- リプレースを容易にするサイズ設計
- 選べる2つの操作体系(モード)を搭載
- 現地備え付け前に設定できる24V制御電源
- シミュレーション機能で試運転時間を短縮

### コスト削減をサポート

- オプション基板不要の簡易ベクトル制御
- マルチPID機能によるシステムコスト低減
- トレース機能により計測器を使用せず波形チェックが可能

### 設備の安定稼働をサポート

- 安全安心の証、機能安全SIL3標準対応\*1
- 「いつもと違う」を察知して、安定稼働を支援:非正常診断
- 使いやすく広範囲な速度域の簡易位置決め制御

### 安心のメンテナンス性

- 冷却ファン、電解コンデンサは長寿命部品を採用し設計寿命10年を実現
- コンデンサ・冷却ファンに加えて、パワーモジュールの寿命診断も搭載
- 冷却ファンの簡単交換が可能

### 環境に配慮

- EU RoHS2指令に対応
- 筐体部分にリサイクル樹脂を採用

### ネットワーク対応

- Modbus-RTU (RS485) 通信に標準で対応、オプション基板装着で、CC-Link<sup>®</sup>、EtherCAT<sup>®</sup>、PROFIBUS-DP、PROFINET<sup>®</sup>に対応可能\*2



### ■機種略号

C1-001 L F 2

- バージョン
- 操作パネル付
- 入力電源仕様  
M: 単相100V級  
S: 単相200V級  
L: 三相200V級  
H: 三相400V級
- 適用モータ容量(ND定格)  
001: 0.1kW ~ 150: 15kW
- タイプ名

### ■機種一覧

モータ出力 (kW)	0.1	0.2	0.4	0.75	1.5	2.2	3.0	3.7	4.0	5.5	7.5	11	15	18.5	22
単相100V級 MF2			●												
三相200V級 LF2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
単相200V級 SF2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
三相400V級 HF2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

●: 提供されているモデル

- CC-Link<sup>®</sup>は、三菱電機株式会社の登録商標です。
- EtherCAT<sup>®</sup>は、ドイツBeckhoff Automation GmbHによりライセンスされた特許取得済み技術であり登録商標です。
- PROFIBUS<sup>®</sup>およびPROFINET<sup>®</sup>は、PROFIBUS Nutzerorganisation e.V.(PNO)の登録商標です。
- その他、記載の会社名・製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

\*1: 単相100V級は認証適用外です。また、単定格 (ND 定格に対応) となりますのでご注意ください。

\*2: CC-Link<sup>®</sup>、EtherCAT<sup>®</sup>、PROFIBUS-DP、PROFINET<sup>®</sup>対応の通信オプションは基本モード時のみ使用可能です。

# SJH700シリーズ

PWM\*1方式、最高2000Hzまで出力、  
豊富な機能でシステム対応を容易にした  
SJH700シリーズ

\*1 PWM: Pulse Width Modulation



## ■特長

### 高速回転を要求される機械

- 最高周波数: 2,000Hzと拡大し、高速回転を要求される工作機、加工機に!
- 回転速度120,000min<sup>-1</sup> (モータ極数: 2極の場合)

### プログラム運転機能でカスタマイズが可能

- 上位コントローラ/周辺回路が簡略化できますので、制御盤の省スペース化、コストダウンに寄与できます。
- ・ リレー回路 (自己保持)、タイマー回路
- ・ 繰返し運転 (自動運転)
- ・ 運転条件によりインバータのパラメータ変更 (加減速時間の複数設定など)

### 長寿命ファン・コンデンサによる 設計寿命10年を実現!

- より安心に長くお使いいただけるインバータです。有寿命部品 (冷却ファン・電解コンデンサ) は、設計寿命10年!

### コンパクト設計で省スペース

- EMCノイズフィルタ内蔵 (8kVA除く)

### 多彩な機能を搭載

- ・ モニタ機能の充実 (メンテナンス予告信号)
- ・ マイクロサージ抑制
- ・ データコンペア機能でデータ変更チェックが可能

### ■日立インバータ機種構成

機種	最高周波数 (Hz)	2極モータ 最高回転速度 (min <sup>-1</sup> )	容量 (kVA)																
			0.25	0.5	1	1.5	2.5	3.5	5.5	8	11	16	22	33	40	50	60	75	
SJH700*2	三相200V	2,000Hz	120,000	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	三相400V			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

●: 提供されているモデル

- WJシリーズC1およびSJシリーズP1は最高周波数590Hzまで駆動可能です。
- \*2: 22kVA超の機種は、お問い合わせください。

# HS910シリーズ

入力電流波形を正弦波状にし、インバータから発生する高調波を低減・抑制します



## ■特長

高調波の発生を低減、抑制します。また、力率改善にも役立ちます。

通信機能や寿命検出機能を搭載し、使いやすさの向上を図っています。

### ●高調波抑制対策ガイドライン

HS910シリーズは、「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」において、(K5=0)に相当しています。HS910シリーズご使用の場合は高調波対策が不要です。

\*HS910シリーズをご使用の場合は、日立インバータと組み合わせて使用します。

発電機組合せ運転において従来機種より安定性が向上し、粘り強い動作を実現しています。

共通コンバータ化が図れ、インバータの並列接続が可能です。

回生エネルギーを電源へ帰還するので省エネが図れます。

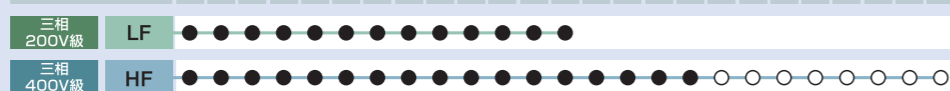
## ■機種略号

**HS910 - 150 L F**

シリーズ名  
適用モーター出力  
015 : 1.5kW  
4000 : 400kW  
入力電源仕様  
L : 三相200V級  
H : 三相400V級  
F : 操作パネル付き

## ■機種一覧

モーター出力 (kW) 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 15 18.5 22 30 37 45 55 75 90 110 132 160 185 220 250 280 315 355 400

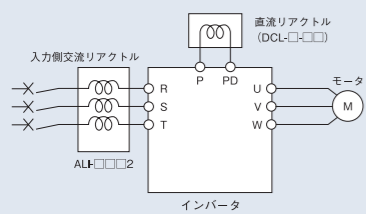


●: 提供されているモデル  
○: 160kW以上はHS900Aシリーズにてラインナップ。詳細はお問い合わせください。  
\*コンバータ本体以外にリアクトルと付属ボックス(AU-BOX)が必要です。(HS910-300HF ~ 1320HFは付属ボックス(AU-BOX)不要)

### [1] 「高圧または特別高圧で受電する需要家の高調波対策ガイドライン」の対象機種について

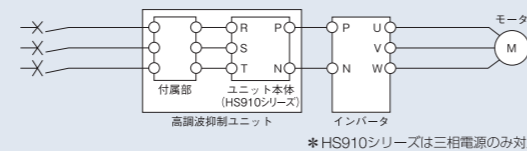
特定需要家側でインバータの高調波抑制対策をする必要がある場合、日立インバータでは次のような対策方法があり、Ki (換算係数) および高調波電流発生量は表1となります。

#### ① リアクトル設置による対策



インバータシリーズ	入力側交流リアクトル (ALI-□□□2)	直流リアクトル (DCL-□-□□)
SJシリーズP1	○	○
WJシリーズC1	○	○

#### ② 高調波抑制ユニット (HS910シリーズ) 設置による対策



インバータシリーズ	高調波抑制ユニット HS910シリーズ
SJシリーズP1	○
WJシリーズC1	○

表1 換算係数および高調波電流発生量

回路分類	回路種別	換算係数	5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次	
3	三相ブリッジ (コンデンサ平滑)	リアクトルなし	K31=3.4	65	41	8.5	7.7	4.3	3.1	2.6	1.8
		リアクトルあり (交流側)	K32=1.8	38	14.5	7.4	3.4	3.2	1.9	1.7	1.3
		リアクトルあり (直流側)	K33=1.8	30	13	8.4	5	4.7	3.2	3	2.2
		リアクトルあり (交・直流側)	K34=1.4	28	9.1	7.2	4.1	3.2	2.4	1.6	1.4
4	単相ブリッジ (コンデンサ平滑、倍電圧整流方式)	リアクトルなし	K41=2.3	50	24	5.1	4	1.5	1.4	—	—
		リアクトルあり (交流側)	K42=0.35	6	3.9	1.6	1.2	0.6	0.1	—	—
		リアクトルなし	K43=2.9	60	33.5	6.1	6.4	2.6	2.7	1.5	1.5
		リアクトルあり (交流側)	K44=1.3	31.9	8.3	3.8	3.0	1.7	1.4	1.0	0.7
5	自励三相ブリッジ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

### [2] インバータの高調波抑制対策技術指針

前述のガイドラインでは高調波抑制対策の基本事項が示されていますが、実務面の具体的な運用は記載されていないため、日本電気協会から同ガイドラインに基づく「高調波抑制対策技術指針」(JEAG9702:2018年)が発行されています。また、一般社団法人 日本電機工業会では、特にインバータに関係した事項を説明した技術資料「特定需要家における汎用インバータの高調波電流計算方法」(JEM-TR201:2015年)を発行しています。ガイドラインの対象にならない需要家に対しても、高調波による障害を防ぐためにインバータの高調波発生量の抑制対策をしていただくことを推奨しております。

## ● 代替機種一覧

シリーズ名	生産終了時期	修理対応終了時期	代替機種
NE-S1シリーズ	2024年3月末	2031年2月末	WJシリーズC1
WJ200シリーズ	2023年9月末	2030年9月末	WJシリーズC1
SJ700シリーズ	2019年3月末	2026年3月末	SJシリーズP1
L700シリーズ	2019年3月末	2026年3月末	SJシリーズP1*
X200シリーズ	2014年9月末	対応終了	WJシリーズC1
SJH300シリーズ	2013年10月末	対応終了	SJH700シリーズ
L100シリーズ 単相100V級	2012年3月末	対応終了	WJシリーズC1
L300Pシリーズ	2011年4月末	対応終了	SJシリーズP1
J500シリーズ	2011年3月末	対応終了	SJシリーズP1 (フィードバックオプション付)
SJ200シリーズ	2010年10月末	対応終了	WJシリーズC1
SJ300シリーズ 三相200V級(0.4 ~ 55kW) 三相400V級(全機種)	2010年10月末	対応終了	SJシリーズP1
L200シリーズ	2008年9月末	対応終了	WJシリーズC1
SJ100シリーズ	2008年3月末	対応終了	WJシリーズC1
L100シリーズ 三相200V級 三相400V級 単相200V級	2008年3月末	対応終了	WJシリーズC1
J300シリーズ	2002年5月末	対応終了	SJシリーズP1
J100シリーズ	2002年5月末	対応終了	WJシリーズC1
J200シリーズ	2001年6月末	対応終了	WJシリーズC1
L300シリーズ	2001年6月末	対応終了	SJシリーズP1
HFC-VWS3(A)シリーズ**2	1998年4月末	対応終了	SJシリーズP1 WJシリーズC1

\*1: L700シリーズからの置き換えは、負荷仕様定格 [Ub-03] を軽負荷 (LD) 設定とすることで、一枠下の容量のP1シリーズで対応できます。(例: L700-110LFF⇒P1-075LFF)  
\*2: HFC-VWS3(A)シリーズの型式は代替機種の型式 (kW表記) と異なりkVA表記ですのでご注意ください。



## インバータ技術相談窓口

インバータに関する技術的なお問い合わせをお受けしております。  
防爆型インバータ (JXシリーズ) 等の専用インバータに関するお問い合わせは、ご購入先にご相談ください。

電話窓口

●月～金 9:00～12:00、13:00～17:00 (ただし、祝日、該当事業所休日は除く)

FAX窓口

●月～金 9:00～16:30

(ただし、祝日、当社休日の送信分は翌日以降の回答となります。)

フリー  
ダイヤル

 **0120-47-9921**

携帯電話の場合は050-3499-4458をご利用ください。

**FAX 0465-80-1481**

 株式会社 日立産機システム

詳細はWebへ

<https://www.hitachi-ies.co.jp>

日立産機 お問い合わせ



●このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

SM-498

2024.12

Printed in Japan(H)